

医療的ケア児等コーディネーター養成研修 演習2日目 進行資料

1 日目の獲得目標

医療的ケアが必要な児者、家族である前に、ひとりの人間としての「生き方」を尊重し、「人生」を応援する視点を持つ。

2 日目の獲得目標

各自が専門職種を背景に、医療的ケア児等コーディネーターとして何をするか、具体的にイメージできる。

「我が町の資源」

＜個人ワーク＞「我が町の資源」 10分

- ・調べてきた資源や取り組みについて、付箋1枚につき1つ、記入してください。

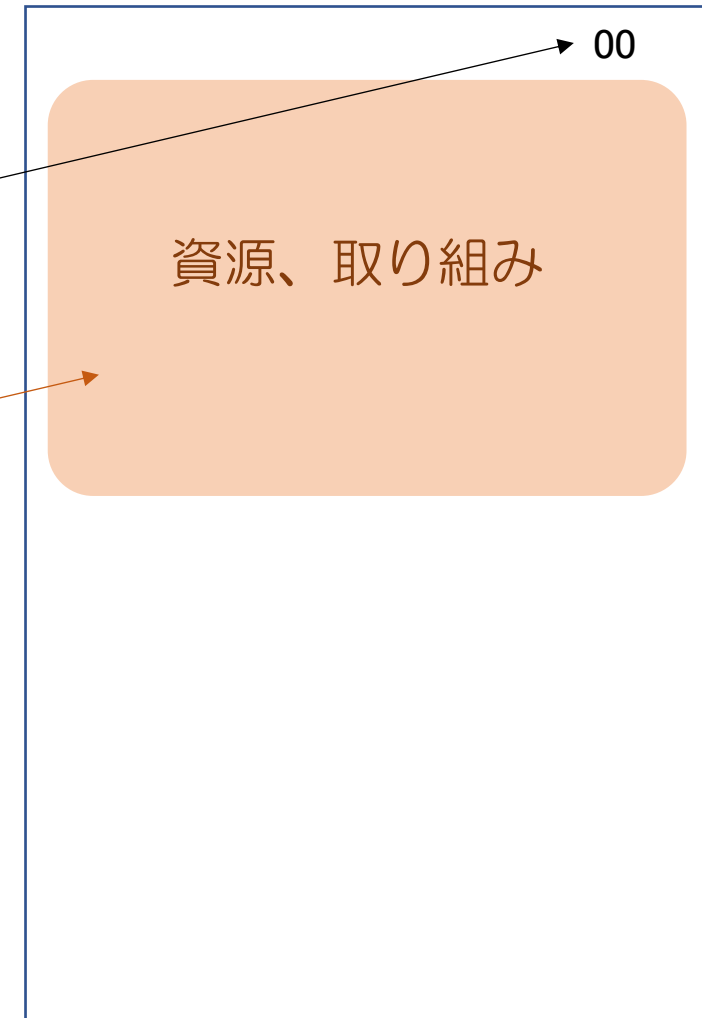
＜グループワーク＞「我が町の資源」 30分

- ・模造紙①の右上にグループ番号を記入してください。
- ・個人ワークの付箋を出し合って、模造紙①の上半分に貼りながら共有。
- ・他のグループに伝えたい資源や取り組みを、**3つ以上**選んでおく。

＜全体共有＞「我が町自慢」 30分

- ・1グループ2分以内
- ・他のグループに伝えたい資源や取り組みを発表

模造紙①



「課題の共有」

所要時間は目安です。
当日のアナウンスに従ってください。

＜個人ワーク＞「課題の共有」 5分

- ・課題と感じていることについて、付箋1枚につき1つ、記入してください。

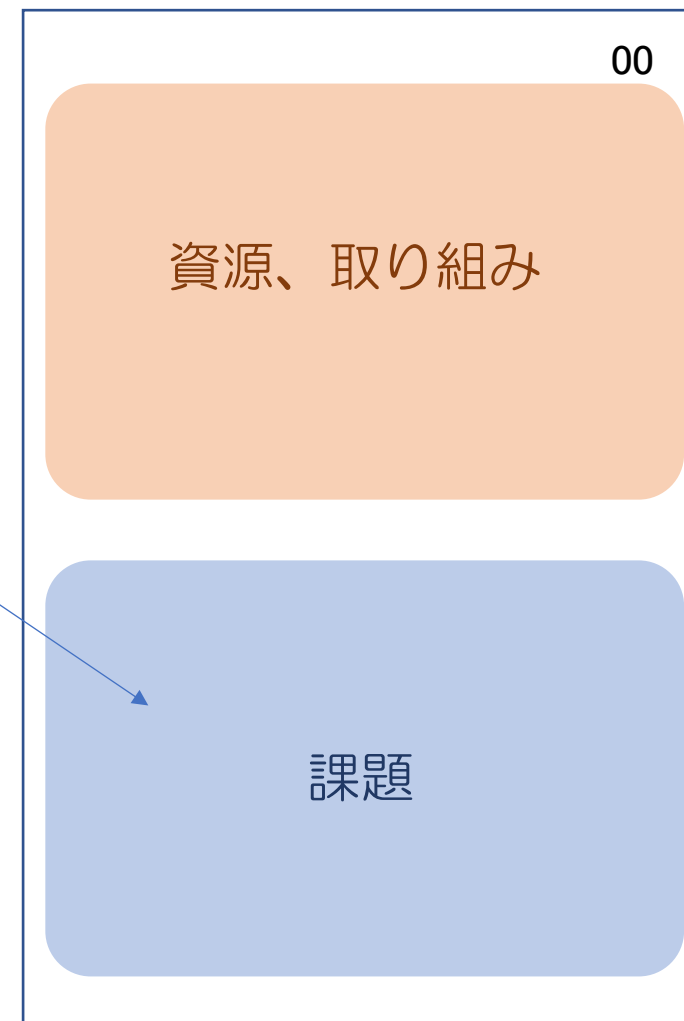
＜グループワーク＞「課題の共有」 30分

- ・個人ワークの付箋を出し合って、模造紙①の下半分に貼りながら共有。
- ・グループで掘り下げたい課題を、**1つ**選んでおく

＜全体共有＞「課題の共有」 30分

- ・1グループ2分以内
- ・挙がった課題と、本日掘り下げたい課題を共有

模造紙①



お昼休憩 11:30～12:30

所要時間は目安です。
当日のアナウンスに従ってください。

「どう解決するか」～目指すべき姿～

模造紙②

<グループワーク>

「どう解決するか」～目指すべき姿～ 25分

- ・模造紙②の右上にグループ番号を入れる。
- ・模造紙②の上部に選定した課題を書き入れる。
- ・その下に「課題が解消したら何ができるか」と書き入れる。
- ・課題が解消したらできるようになることを、付箋に書いて貼っていく。

【課題】〇〇〇 00

課題が解消したら何ができるか

「どう解決するか」 ～解決のために必要なこと～

所要時間は目安です。
当日のアナウンスに従ってください。

模造紙②

＜グループワーク＞
「どう解決するか」
～解決のために必要なこと～ 40分

- ・「課題が解消したら何ができるか」の下に
「課題を解消するための取組」と書く。
- ・その下に、考えられる取組を付箋に書いて貼る。

【課題】〇〇〇 00

課題が解消したら何ができるか

課題を解消するための取組

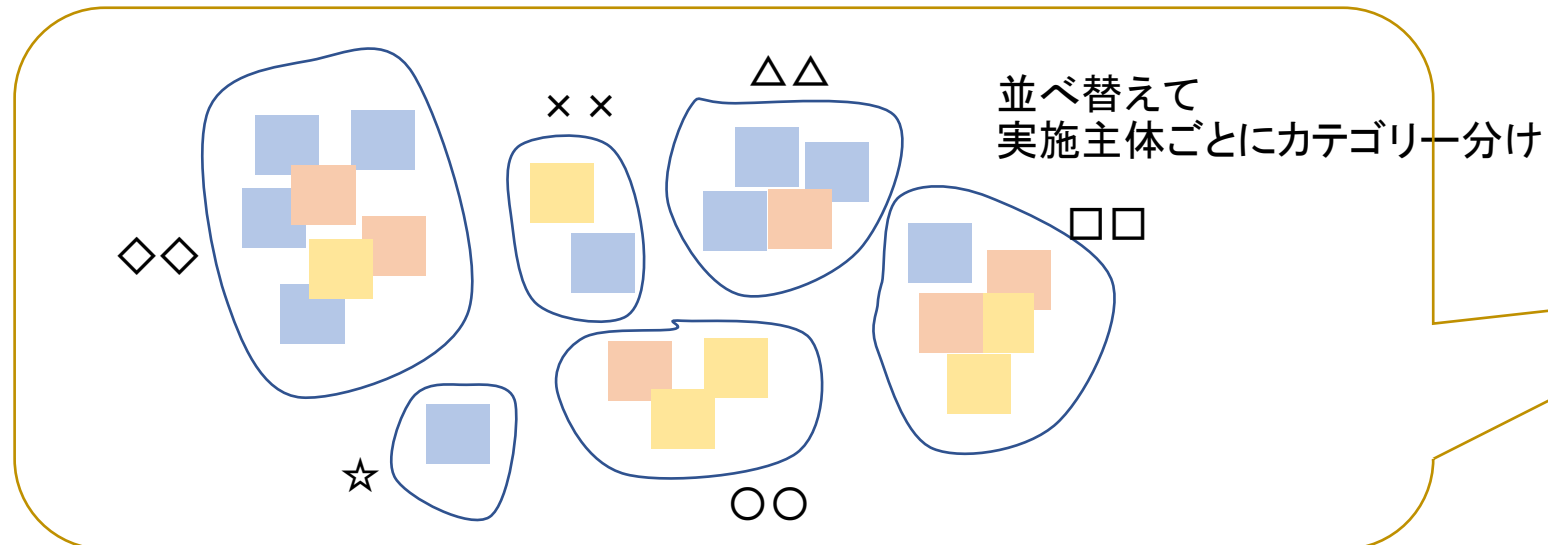
所要時間は目安です。
当日のアナウンスに従ってください。

「どう解決するか」～役割分担～

＜グループワーク＞

「どう解決するか」～役割分担～ 40分

- ・課題解消の取組について、誰(どこ)ができるか、対応できるかを考え、対応する人(機関)ごとにまとめてカテゴリー分けする。



模造紙②

【課題】○○○

00

課題が解消したら何ができるか

課題を解消するための取組

「どう解決するか」～情報収集・情報共有～

【休憩に入る前に】

各グループで、発表者を3人決める(順番も決める)。

【情報収集タイム】

＜発表者がやること＞

決めた順番でグループに残り、訪れた人に模造紙②を使って発表。

10分以内で、

選定した課題、課題が解消したら何ができるか、どこが何をするか
を説明。時間が余ったら質疑応答。

＜発表者以外がやること＞

他のグループの発表を聞きに行く。

より多く情報が集まるよう、なるべくばらけるとよい。

3回
実施

「どう解決するか」～情報収集・情報共有～

＜グループワーク＞「どう解決するか」～情報収集・情報共有～ 30分

- ・聞いてきたことをシェア
- ・新たなアイデアが浮かべば付箋追加OK

休憩 20分

模造紙の写真撮影OK

「これから私ができること」

＜個人ワーク＞「これから私ができること」 5分

- ・様々なテーマ、そして対応策を聞いたことを振り返り、自分がコーディネーターとしてできそうなこと(基礎職をベースに)を考える。
- ・大きなことでなくていい。(グループのテーマには拘らない)

＜グループワーク＞「これから私ができること」 25分

- ・個人ワークの結果を共有